

令和3年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 34

千葉県立船橋豊富高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

本校への志望の動機が明確で、かつ学校生活に真面目に取り組む意志があり、次のア～オのうち1つ以上の要件を満たす生徒

- ア 本校の3つのコース（福祉・情報・文理）に興味・関心があること。
- イ 積極的に学習する意欲があること。
- ウ 中学時代に部活動に励み、今後も本校で活動する意志があること。
- エ 生徒会、学級等の役員として活躍した経験があること。
- オ ボランティア活動に積極的に参加した経験があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者1名・評価者3名の個人面接（1人約5分）

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔185点満点〕

アの数値に、イ・エ・オについて加点(上限50点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評価1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年及び3年間の出席状況により加点する。
ウ 行動の記録	○の数が1つ以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会本部役員、委員会の委員長、ルーム長、部活動の部長などについて記載がある場合は加点する。
オ 部活動の記録 及び特記事項	3年間一つの部活動を続けた者、県大会出場等の顕著な成果について記載がある場合は加点する。

(3) 学校設定検査（面接）〔99点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ(a a a～c c c)で得点化する。ただし、ウの項目に1つでもcがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア志望の動機	志望動機が明確である。
イ高校生活への意欲	高校生活に対する目標があり、高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
ウ身だしなみ・態度	基本的な礼法を心得ている。 面接に真摯な姿勢で臨んでいる。 丁寧な言葉遣いが身についている。 本校の校則に準じた服装・頭髪等である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K＝1）	加点	面接	
500点	135点	50点	99点	784点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。